

スタートタイム、もっとこだわれ!

3学期が始まって4日目の朝です。2日目から教科の授業や給食も始まっています。もちろんスタートタイムも同様ですね。この3日間を振り返ってほしい。「君はスタートタイムにしっかり取り組んでいるか!」

8:20のチャイム、8:25のチャイム、8:27の予鈴(オルゴール)、8:30のチャイム、君の朝の基準になっているのはどれですか?

以前書きましたが、1年生は「ゴールデンタイム」と位置づけ、8:25から読書を始めようと取り組んでいます。この数日の様子を見ていると十分とは言えないですが、この取組は今も継続されています。朝の5分とか10分がいかにか大きいかは多くのみなさんが認識しているはずですが、毎日10分やるのと15分やるのとは1年間では大きな差になります。

中身はどうでしょう?2年生は2学期終盤から朝学習に変わりました。12日の朝回っていると時間が来ているにも関わらず、教卓の上にテキストがたくさん残っているクラスがありました。時間までに各自が取りに行くことになっているはずですが、もちろんきちんとできているクラスもあります。この差はどうして生まれるのでしょうか?

つまるところは一人ひとりの意識の高さによるのだと思います。「言われてやる」は「言われてもやらない」よりは良いですが、「言われなくてもやる」とは大きく違いますね。近い将来、厳しい社会を生き抜いていかなければならないみなさんには、自ら考え、進んで実行できる人であってほしいです。その点からもスタートタイムは大きな意味を持っていることを今一度認識してください。

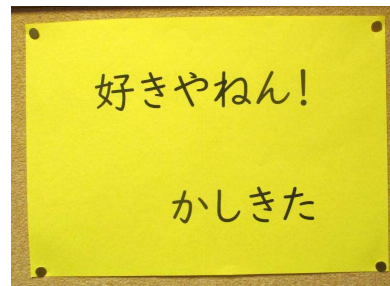
日本いちの学校にしたい。

1月10日(月)の始業式で上谷はみなさんにこうお話ししました。この通信はみ



なさんだけでなくお家の方々や回覧板を通して地域の人々に、また学校ホームページを通して全世界の人に発信していますので、もう一度カンタンに触れさせていただきませぬ。

上谷は何を目指すのか一言で言えば『北中愛』あるいは『北中ソウル』みたいな...生徒のみなさん、保護者のみなさん、地域の方々、我々教職員、とにかく本校に関わるすべての人が「この学校が好きや!」という気持ちを持っている状態。これを目指したいんです。そんな状態を作るのはカンタンじゃないよね。すごくハードルが高いと思います。でも目指す甲斐があると思うし、できないことじゃないとも思っています。達成のために、毎日しっかりと周りに目を向けて、多くを望みすぎず、当たり前と思うかもしれないことであってもちゃんと感謝の気持ちを持ちながら学校生活を送りましょう。そうすれば今まで以上に充実した学校生活になるし、そのことで「この学校すきやねん!!」という気持ちも自然にわき上がってくるんじゃないでしょうか。



福岡香芝市長との懇談会が開催されました。

2学期の終わり、12月19日の午後、市内4中学校の生徒会役員のみなさんと市役所にいらっしゃる福岡香芝市長とのZOOMによるオンライン会議が行われました。司会者は立って市長がどんどん進行されました。「これからの香芝市を担うのは十代のみなさんです。だから一生懸命考えてください。」力強く語られました。

最初は市長が香芝市のPRをされました。例えばコミュニティバスのデザインを大学生のアイデアでリニューアルしたことや名産品について等。その後いろんな質問を4中学校の生徒にして行かれました?例えば「学校では今何が流行っていますか?」本校は生徒会長がクラスで流行っていることを紹介してくれました。

いよいよ本題です。『スポーツ公園整備事業』について。事前にみなさんもアンケートで回答してくれてましたね。(アンケート結果は事務室前掲示板に貼ってます!)市長曰く「大人が勝手に作るのではなく、みなさんの意見を取り入れたい!」「イベントの企画」「マラソンコースを作る」「スタバのようなお店を入れる」中学生のみなさんは真剣にいろんな提案をしてくれました。市役所では別室で部長クラスの方々も会議を覗いていたとのこと。今後どのような展開になるか大いに注目したいものです。

